

同志社中学校・高等学校

(様式 4-2 : 令和 3 年度 モビリティ・マネジメント教育 (交通環境学習) にかかわる学校支援制度
実施結果報告書)

実施結果報告書

1. 学習名称：駅と地域を活性化する中学生ムーブメント 叡電 八幡前駅プロジェクト (叡電との産学協同 第 11 期目) ＜教科外 特別活動 (同中学びプロジェクト) ＞					
2. テーマ：叡電「八幡前」駅を“地域交流”を生む持続可能な駅にする 地域の人にとっても、同志社生にとっても、大切な八幡前駅を 自分たちの手でもう一度「素敵な駅」にしよう					
3. 実施教科：教科外での特別活動として実施					
4. 関連単元：なし (活動の監修は、社会科および技術科)					
5. 実施単元数：なし (ただし、活動期間は 2021 年 4 月～2022 年 3 月) (ミーティング回数は 67 回、活動時間の総計は 100 時間超)					
6. 学年	中 1～3	7. クラス数		8. 生徒数	延べ 30 名
9. 実施内容					
<p>■プロジェクトの目標は、つぎの 3 点とした。</p> <p>(1) 駅利用者の地下鉄への流出や、地域の少子高齢化によって活気を失っている叡電「八幡前駅」。地域や同志社にとって大切な「八幡前駅」を、自分たちの手でもう一度「素敵な駅」にする。</p> <p>(2) 第 11 期も、第 10 期に続き、交通環境学習 (モビリティ・マネジメント教育) の支援事業への認定により“人や社会、環境にやさしい”という観点を継続的に加え、より都市環境・交通環境への貢献や還元度の高い学習活動に発展させる。</p> <p>(3) プロジェクト活動の中から生み出されたコンセプト『持続可能な地域・駅をつくる』ことを目指し、最終的に地域のチカラで駅が活性化され続ける状態を生み出すためのアクションを実施していく。</p> <p>基本的には、生徒の発想をベースにプロジェクトを展開・進行したが、モビリティ・マネジメント教育としての実践につなげるよう工夫した。また、新型コロナウイルス感染症への対応も含め、[オンラインの活用][新しい生活様式][人と人のつながり]などを意識し、これからの公共交通、これからのモビリティ、これからのコミュニティへの可能性を見いだす取り組みを目指した。</p>					

■具体的な実施内容の要点は、次のイ)～ル) のとおりである。

- イ) 「八幡前駅プロジェクト」は、叡山電車との産学協同の取り組みとして、2013年から継続していることもあり、2021年度も4月から活動を始めていた。当支援制度の決定は2021年10月であったが、全校生徒約900名に対して有志メンバーを募集し、最大21名(1年生10名、2年生10名、3年生1名)が参画した。2021年度も、新型コロナウイルス感染症の拡大に関わっての緊急事態宣言等の行動規制があったが、年度末までの丸1年間活動することができた。
- ロ) 本校独自の運営方針のもと、感染症対応のため、完全オンラインでのプロジェクト運営進行となった。平均して週に2回程度実施したプロジェクト会議は、すべてオンライン会議サービス【zoom】での実施。zoomでのミーティングは、年間で計67回に及んだ。また、毎回のzoomミーティングは録画して【YouTube】にアップ(限定公開設定)し、メンバーおよび叡山電車との共有をおこなった。会議以外に、メンバー間での情報共有やコミュニケーション活動などは、オンライングループウェア【Microsoft Teams】を活用した。
- ハ) 叡電 八幡前駅、および周辺地域、また叡山電車全線について、実際にリサーチ・フィールドワークを行うことを積極的に指導できない状況となったが、オンライン上で可能な限りの情報提供・議論を行い、特徴と課題をとらえ、誰にとってどのような魅力的な駅にしたいのか、そのために何をすべきか議論を重ねた。『ソーシャル・デザイン実践ガイド(著: 笥裕介/英治出版)』を参考書として、社会課題へのアプローチ方法を学ぶ講義も提供し、生徒の意欲刺激や、視点獲得の向上も工夫した。「地域・交流」を生み出す「ココアツ」な駅をプロデュースするというテーマを継続し、その活動を地域に根付かせることまでをゴールに「持続可能な駅・地域」づくりを目指すことを確認した。

— . . . —

ニ) リアルでの活動を一切行えない状況下で、オンラインにおけるチームビルディングやコミュニケーションを充実させる難しさを抱えたが、全員協働で1つの企画を行うのでなく、参画生徒各人がマイプロジェクト的に活動するスタイルを奨励した。

ホ) 2018年の台風21号により運休となった叡電鞍馬線の沿線の森林倒木被害からの復興ができたか否やの状況にあったにも関わらず、2020年7月豪雨により同じく鞍馬線の貴船口駅近辺で大規模な土砂災害が発生したことは、新型コロナウイルス感染症の影響で国内外からの観光乗降客が激減していた苦境に追い打ちをかけ、叡電側は、この産学協同プロジェクトに割ける余力が大幅に減少。そういった状況についても、プロジェクトメンバーと共有し、我々で何ができるのか、どう助けることができるのか検討もおこなった。2021年9月18日、鞍馬線の全線運行が復旧再開した際には、八幡前駅に「激励の看板」を掲出するなど行った。

へ) 叡山電車として、コロナ禍・経営状況悪化のなかで、自社開催の集客イベントのほとんどを自粛・中止したが、本校とのプロジェクト活動については継続をしていただき、季節のイベントとして、「八幡前駅ハロウィン(看板装飾のみ)」「八幡前駅クリスマスデコレーション&イルミネーション」を行うことができた。特にクリスマス企画では、駅利用者や地域住民参加型で「クリスマスの願いごと」を駅の看板に装飾することができる催しや、駅ホームでのオンラインクリスマスライブを行い、駅利用者や近隣住民の方とのコミュニケーションを取ることができた。事前にプレスリリースも行い、イベント当日はKBS 京都放送のテレビ取材を受け、ニュース報道された。



ト) 生徒によるプランは、すべて叡山電車に提案(プレゼン)を行い、内容の精査や調整、協力・協同をもとに実行に移すことを基本としている。そのため、完全オンライン実施の規制のなかではあったが、叡電本社の役員・社員の皆さまへのプレゼンテーションは、zoom ミーティングで2度実施(7/28、11/18)することができた。叡電の代表取締役社長:豊田様も出席いただき、中学生メンバーからの直接の提案・活動報告を聞いていただく機会を得た。

【2021.7.28 叡電本社プレゼン(オンライン)】

- ▼こいくるパン販売で沿線の森林保全のための寄付をする
- ▼叡電PRチラシを制作し、学校内に掲示したい
- ▼八幡前駅の線路脇スペースの雑草を花に変えたい
- ▼八幡前駅や地域を広報するブックをつくりたい
- ▼駅をもっと良くするためのアンケートをとりたい

- ▼（仮）叡電アプリを開発したい
- ▼叡電八幡前駅の新しいキャラクター（仲間）を考えたい

【2021. 11. 18 叡電本社プレゼン（オンライン）】

- ▼季節ごとの吊り革で集客プラン
 - ▼花咲く八幡前駅プラン
 - ▼アンケートで利用者の声をあつめたい（顧客満足度調査）
 - ▼こいくるパン販売で沿線の森林保全のための寄付をする
 - ▼叡電全駅にキャラクター開発
 - ▼（仮）叡電アプリを開発したい
 - ▼八幡前駅や地域を広報するブックをつくりたい
 - ▼叡電 note の活用のススメ
- ☆2021 年クリスマス駅コラボレーションの提案
- ▽【願い事をあつめるツリー看板企画】
 - ▽【音楽で駅のクリスマスムードを盛り上げる企画】

チ) 学校内での全校生徒への活動報告プレゼンテーションは、新型コロナウイルス感染症の影響により全校での集会等がすべて無くなり、2021 年度は叶わなかった。しかしながら、プロジェクト活動の広報用に制作しているコミュニケーション web サイトに加え、八幡前駅プロジェクトによる「note」を新たなコミュニケーションチャンネルとして記事投稿をスタート。

リ) 実行レベルに進んでいる企画その 1

【こいくるパンを販売して売り上げから森林組合に寄付する】企画については、生徒自身が「パン屋さん」「叡電さん」「森林組合」の 3 方向へのアプローチと交渉にもチャレンジ。販売時の演出として木製の「立ち売り箱」を使用する案については、森林組合さんから木材（北山杉）を無償提供いただいた。また、販売時の販促アイテムとして「のぼり（写真あり）」を製作した。

ヌ) 実行レベルに進んでいる企画その2

【八幡前駅や地域を広報するブックをつくりたい】企画については、叡電へのプレゼンを経て、発行にむけて大まかな許諾をいただき、具体的な取材・編集・制作を、生徒自身がすべて行った。原稿については、叡電さんからも真剣な校正が入り、内容はしっかりと精査・考証されて制作することができた。また、印刷費用や印刷部数についても生徒が主体的に判断する検討を行うことができた。「春号」「夏号」をまとめて印刷した。

★見本誌あります。

ル) 実行レベルに進んでいる企画その3

【「叡電で遊ぼう」アプリの開発】企画については、コンテンツ内容および各画面の確認や動作の確認についても叡電との確認作業を進めており、近くアップル社のアプリストアへの掲載申請を行う状況になっている。

====アプリ概要====

同志社中学校で進められている『八幡前駅プロジェクト』のメンバーによって作られた叡電公認の「叡電で遊ぼう」アプリです。

叡電に関するクイズやゲームを通じて叡電を楽しみながら知って貰いたいと思い開発致しました。叡電についての豆知識なども紹介しているのでチェックしてみてください！！今現在は、クイズとゲームしか無いですが、今後新しい機能もどんどん追加していこうと思っています。

【アプリの主な特徴】

◎豆知識の紹介

叡電や八幡前駅プロジェクトに関する豆知識を紹介しています！

◎叡電クイズ

叡山電車に関するクイズを叡電検定のような形式で出来る様になっています。レベルは、5級～1級。そして八幡前駅に関するクイズの計6つ種類があります。

結果のシェア機能や、○×判定機能や、合否判定機能など様々な機能を設定しました。1級クリアで叡電社員レベル！

◎叡電ゲーム

叡電の車両の写真を使った簡単なゲームが出来ます。ゲームの内容として横にランダムに動いているボックスを縦に揃えるというもので、縦にきれいに揃えれば揃えるほど良いスコアが出るという仕組みです。レベルは全部で4つありレベルが上がれば上がる程ボックスが動くスピードが速いです。是非チャレンジしてみてください！

10. 学習のながれ：

※別紙、「プロジェクト計画書」をもとにしております。ご参照ください。

※ここでは、時系列でミーティングの内容について記します。

【2021】

- 4.16 キックオフ
- 4.22 キックオフ2
- 4.28 継続企画の紹介（バレンタインパン、コイくるパン森林組合、つりかわ）
- 4.30 継続企画の紹介（アプリ開発）／スキルアップ！FRAMEWORK「SWOT分析」
- 5.11 声をあつめる方法（アンケート活動）の紹介／継続企画の確認
- 5.17 「見て」気づいてみよう！コロナなんで写真で観察！SWOT分析をしてみよう～共有
- 5.27 『ソーシャルデザイン実践ガイド』を学ぼう（1）／継続企画（つり革）
- 6.04 現場を観察した写真を共有（廣川・波止）／
『ソーシャルデザイン実践ガイド』を学ぼう（2）／継続企画（バレンタインパン、つりかわ）
- 6.08 『ソーシャルデザイン実践ガイド』を学ぼう（3）／新企画（雑草を花に）継続（アプリ）
- 6.11 現場を観察した写真を共有（廣川さん）／新企画（雑草を花に、本を出す）継続（アプリ）
- 6.17 新企画（キャラクター開発）／『ソーシャルデザイン実践ガイド』を学ぼう（4）／
新企画（雑草を花に）継続（アプリ、トイレの検討）
- 6.23 新企画（本を出す、キャラクター開発、雑草を花に、note、英語のHP）
- 6.24 新企画（note、英語のHP、キャラクター開発、魅力PRマップポスターづくり）
- 6.29 現場を観察した写真を共有（和田さん）／新企画（雑草を花に、キャラ開発、
ブック企画）
- 7.14 各自の企画について進捗状況を確認
- 7.16 各自の企画について進捗状況を確認／新企画（沿線情報を発信したい）
- 7.21 各自の企画について進捗状況を確認
- 7.26 叡電へのプレゼンにむけて打ち合わせ
- 7.28 ★叡電プレゼン★
田中さん：コイクルパンを販売しその利益で森林組合へ寄付
佐藤さん：叡電PRのポスターをつくり、学校内に貼りたい
酒井さん&和田さん：八幡前駅や地域を広報する本をつくりたい
松川さん：叡電利用者アンケートをやってみたい
沢さん：叡電アプリを開発する
近藤さん：キャラクター開発（ハト駅長に仲間を）
- 7.29 プレゼンした企画それぞれの振り返り
- 8.03 プレゼンした企画それぞれの振り返り続／企画の進捗状況
- 8.10 企画の進捗状況（ブック企画）／駅の看板メディアについて共有
- 8.12 企画の進捗状況（廣川さんの叡電クイズアプリ開発）／駅の看板メディアについて共有
- 8.23 企画の進捗状況
- 8.26 企画の進捗状況
- 9.10 叡電の全線復旧9.18にむけて看板出そう！／企画（キャラ開発、アプリ開発）
- 9.14 駅ホーム看板計画について／企画（キャラ開発、アンケート企画、ブック、アプリ開発）
- 9.17 駅ホーム看板計画について／企画進捗状況
- 9.22 駅ホーム看板計画について／企画（キャラ開発）

- 9.24 夕方に看板設置／駅ホームから中継／企画進捗状況
- 9.28 おかえり！センパイ（松井さん・福さん）／企画（キャラ、パン販売、ブック、花、アプリ）
- 9.30 看板設置のつづき
- 10.05 企画の進捗（コイクルパン）／看板のつづき
- 10.07 看板設置のつづき／スケジュール／企画（キャラ、グッズ）
- 10.12 企画（キャラ開発、アンケート）
- 10.14 企画進捗状況
- 10.26 看板設置のつづき
- 11.09 2021 クリスマスどうする？アイデア出し／企画（note 運用）
- 11.11 2021 クリスマスどうする？アイデア出し
- 11.17 えいでんプレゼンの準備
- 11.18 ★叡電プレゼン★
 石原さん：つり革ジャック
 波止さん：駅を花いっぱい
 松川さん：顧客満足度アンケート
 田中さん：コイクルパン販売で森林組合へ寄付
 近藤さん：全駅のキャラクター開発
 沢さん&廣川さん：叡電アプリ作り
 酒井さん&和田さん：ブックレット企画
 遠藤さん：八幡前駅 note の提案
- 11.22 プレゼンした企画それぞれの振り返り／2021 クリスマスどうする？アイデア出し
- 11.26 プレゼンした企画それぞれの振り返り／2021 クリスマスどうする？アイデア出し
- 12.09 2021 クリスマスどうする？『願いごと企画』
- 12.10 2021 クリスマスどうする？／告知の重要性を学ぶプレスリリース講座
- 12.14 2021 クリスマスどうする？／イベントの告知について
- 12.16 <ファシリ遠藤さん>クリスマスイベントについて
- 12.17 夜のグループミーティング
- ▼八幡前駅最寄りの「こひつじ保育園」へ・・・「願いごとカード」を園児に書いてもらう
- 12.20 打ち合わせミーティング
- 12.23 クリスマス駅ライブ1日目
- 12.24 ★KBS 京都でニュースになった★
- 12.24 クリスマス駅ライブ2日目
- 01.21 クリスマス企画の振り返り／企画進捗（ブック企画、パン販売、ポスター、アプリ開発）
- 01.24 企画進捗（パン販売、駅に花企画）
- 01.26 企画進捗状況／コンセプト「ココアツ」を再考する？！
- ▼京都市森林組合へ訪問、企画説明を行う → 後日、木材（北山杉）を提供いただく。
- 02.01 企画進捗（パン販売、ブック企画、吊り革企画、アンケート企画）
- 02.04 企画進捗（パン販売）／過去の待合室企画をあらためて知る
- 02.07 企画進捗（ブック企画、アプリ開発）
- 02.18 企画進捗（アプリ開発、ブック企画）
- 02.21 企画進捗（パン販売、ブック企画）
- 02.22 企画進捗（アプリ開発、駅に花を企画、ブック企画）

- 03.09 企画進捗 (アプリ開発、パン販売、駅に花を企画)
- 03.10 今後のミーティングファシリのありかたについて提案 (遠藤さん)
- 03.11 企画進捗 (アプリ開発)
- 03.15 企画進捗 (パン販売) / ミーティングのファシリについて
- 03.16 沢さん卒業の会
- 03.19 進捗状況 (アプリ開発、ブック企画)
- 03.22 進捗状況 (アプリ開発、ブック企画)
- 03.23 進捗状況 (ブック企画、パン販売、ブック企画)

計 67 回

以上、ご報告いたします。
ありがとうございました。

※学習で使用した教材やワークシート、学習風景を撮影したビデオや写真、指導計画書などを添付して提出してください。